

市民フォーラム 身近な生活にいきる 農芸化学

プログラム

2012年11月17日(土)
埼玉県立川越女子高等学校

第1部 11:00-12:30 (10:45 受付開始)
(定員30名 事前登録制)

出前授業：『体を守る、体のしくみ～免疫～』

授業担当 協和発酵キリン株式会社
研究本部 東京リサーチパークのスタッフ

第2部 13:15-16:00 (12:45 受付開始)
(定員200名 高校関係者以外は事前登録制)

講演会：

1. 「身近な微生物と酵素」

東京農工大学 大学院農学研究院 応用生命化学部門
山形 洋平 先生

2. 「新しい薬のかたち～抗体医薬品とは～」

協和発酵キリン株式会社 研究本部 バイオ医薬研究所
中野 了輔 先生

3. 「味覚の科学～和食のサイエンスを世界に広める～」

味の素株式会社 イノベーション研究所
畠山 寿之 先生

4. 「10minボックス『クスリをつくる微生物』で伝えたいこと」

製品評価技術基盤機構（NITE）バイオセンター
宮道 慎二 先生

*ポスター展示（主催者の大学、公的機関、企業の紹介）も行います。

【お問い合わせ先】E-mail: sanwaka_open@jsbba.or.jp

主催：日本農芸化学会 産学官若手交流会
共催：埼玉県立川越女子高等学校SSH



さんわか

社団法人日本農芸化学会 産学官若手交流会